

ヤングケアラーの問題についても関わりの深いテーマです。

「きょうだい」の本当の声と「人権」について考えるつどい

日時

令和6年2月24日(土) 13時から16時まで (12時30分より受付開始)

会場

南ふれあいセンター 3階 ふれあいホール(岡山市南区福田690-1)

字幕
手話通訳
要約筆記あり

入場無料
参加申込不要

映像作品

舞台公演「きょうだいの声」上映



障害や病気を抱える兄弟姉妹をもつ「きょうだい」の、今まで誰にも言えず、そして誰からも気づかれず見過ごされてきた心の叫び、リアルな声を直接インタビューし、舞台の脚本として岡山県下の俳優がその「きょうだい」を演じ届けます。今回は、「身体、知的障害のある弟をもつ兄」「軽度知的障害と自閉症の弟をもつ姉」「ダウン症の妹をもつ姉」という3人それぞれの、子ども時代から大人になった現在までの体験や想いを「きょうだい」の目線から語ります。彼らの声がみなさんにも届きますように・・・。

講演 「きょうだい」の本当の声と「人権」



講師 増田 美佳さん

岡山きょうだい会・リアルボイス実行委員会代表。
両親の病気、介護、看取りと、壮絶な経験をもとにダウン症の弟がいる立場から、2018年岡山きょうだい会を立ち上げる。
さらに翌2019年リアルボイス実行委員会を立ち上げ、共に代表を務める。「きょうだい」の啓発活動として毎年リアルボイスイベントを主催。
講演・TV・ラジオ出演など広報活動中。



講師 藤原 康典さん

2015年演劇企画ユニットLOOP®(ループ・テン)を結成、代表を務める。
自身も俳優として活動する傍ら、演劇、舞台芸術を通じた地域活性化や子ども育成、障がい者環境啓発等を目的として、自主公演企画や演劇ワークショップの企画開催を行う。2017年からは、発達障害の子をもつ保護者向けのワークショップ「ユニーク・インプロ・ワークショップ」も企画開催。リアルボイス主催啓発イベントでは「きょうだいの声」脚本執筆を含めた、全体企画プロデュースを手掛ける。

プログラム

- 開 会 13:00～
- 上 映 13:10～
- 休 憩 14:10～
- 講 演 14:25～
- 閉 会 16:00

・入場は**当日受付先着順**です。会場の定員(198人)を超えるときは入場をおこたわりする場合があります。あらかじめご了承ください。
・日程・内容については、諸般の事情により変更となる場合があります。

公共交通機関ご案内

※駐車場には限りがあります。公共交通機関をご利用ください。
(岡電バス)南ふれあいセンター線「南ふれあいセンター」下車徒歩1分。

ふれあい交流ショップ

福祉関係のお店が素敵なグッズやお菓子などを販売します。

